

2026年10月16日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

資産運用と旅をテーマに大人の休日倶楽部との共催イベントを開催

～PR イベントには佐々木蔵之介氏が“旅人姿”で登場！～

野村アセットマネジメント株式会社（CEO 兼代表取締役社長：大越昇一、以下「当社」）は、10月14日「鉄道の日」に、JR 東日本が運営する「大人の休日倶楽部」との共催で、「資産運用」と「旅」をテーマとしたイベント「思い出投資・旅セミナー」を開催しました。セミナー開催に先立ち、俳優の佐々木蔵之介氏をゲストに迎えた PR イベント「“思い出投資”列車で行こう！」も実施しました。

当社は、人生を豊かにするために、これまで形成した資産を計画的に活用し、思い出を増やしていくことを「思い出投資」と表現しています。この考え方を広め、皆様の豊かな人生の実現に貢献するために、50 歳からの旅と暮らしを応援する大人の休日倶楽部と本イベントを開催しました。PR イベントでは、佐々木氏がスーツケースを携えた“旅人姿”で登場。「思い出投資」をテーマに当社 CEO 大越と行ったトークセッションでは、これまでの旅の思い出や、佐々木氏の初海外一人旅となったインドでのハプニングを披露したほか、エンディングではこれからの旅への想いを込めた「思い出投資宣言」を行い、会場を盛り上げました。



セミナーでは、当社リタイアメントアドバイザーの戸崎史絵が、将来に備えながら自分にとって価値ある思い出に投資する資産活用の方針を解説しました。また、旅行作家の野田隆氏をお招きし、「思い出投資」にピッタリの旅行先や、この秋・冬に注目の旅行プランをお聞きました。

本イベントの詳細は、人生後半を自分らしく楽しむための当社スペシャルサイト「わたしの自由時間」（<https://www.nomura-am.co.jp/special/retirement/>）内のイベントレポート（<https://www.nomura-am.co.jp/special/retirement/column/article/10199.html>）をご覧ください。

当社は、退職後のライフプランに応じた資産運用の考え方を広く浸透させることを目的として、リタイアメントソリューション部を 2025 年 4 月に新設しました。退職後の生活設計では、資産運用と資産活用を一体で考えることが重要です。日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネスの高度化が求められる中、当社は日本にルーツを持つグローバル資産運用会社としてお客様に一層貢献す

べく、資産運用と資産活用の重要性をお伝えするとともに、退職後の豊かな生活実現をサポートしてまいります。

以上

【「大人の休日倶楽部」について】

「大人の休日倶楽部」は、50 歳からの旅と暮らしを応援する JR 東日本の会員向けサービスです。「大人の休日倶楽部」ホームページ: <https://www.jreast.co.jp/otona/>

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について 2026 年 10 月現在

・ご購入時手数料・・・上限 3.85%(税込み)

投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。

・運用管理費用(信託報酬)・・・上限 2.222%(税込み)

投資家がその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。

※ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

・信託財産留保額・・・上限 0.5%

投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。

・その他の費用

上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

【ご注意】

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第 373 号

加入協会: 一般社団法人 資産運用業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会